

	実施事業	事業内容	実施状況	課題
1	公共交通軸の運行	鉄道・高速バスの現行サービスの維持	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス対策として注意喚起ポスター等を車内、駅舎内等の掲示協力 ・鉄道問題研究会等によるJR・名鉄への要望活動 ・高速バス（中央ライナー）の可児駅との接続 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の連携を推進する。（情報連携の強化） ・鉄道利用に関する要望活動の継続する。
2	都市内基幹路線の運行	さつきバスの再編 ・中心循環線サービスエリア見直し ・日曜日・祝日の運行	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年10月より再編案について自治会説明及び回覧を実施 ・予算計画の策定及び事業調整を実施（調整中） 	<ul style="list-style-type: none"> ・再編計画（現状分析、計画内容・再編規模）の見直しをする。
3	広域支援路線の運行	東鉄路線バス、YAOバスのサービス維持	<ul style="list-style-type: none"> ・八百津高校休校等による運休情報の調整及び周知 ・YAOバスの運行について担当者協議 ・路線バス（八百津線）の運行継続の協議（岐阜県公共交通協議会 小部会）… 令和3年4月改正 	<ul style="list-style-type: none"> ・YAOバスの利用状況を調査し運行改善を実施する。
4	地域支援路線の運行	東鉄路線バス、コミュニティバスのサービスの維持	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バス（緑ヶ丘・帷子）減便に関する調整及び周知 ・コミュニティバスの利用案内 	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バス（帷子線）との連携（運賃割引等）を拡大する。 ・コミュニティバス乗り方講座等により利用方法の周知を拡大する。
5	交通結節点の整備	店舗や病院を活用したバス待ち環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停標識・ベンチ（可児市設置）の安全点検 ・降雪時の融雪剤散布 ・店舗・病院・薬局にバス時刻表・利用案内の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停の標識及びベンチの安全点検・融雪剤を継続する。 ・バス情報等の設置協力の拡大を計画する。
6	利用者目線によるわかりやすい情報の提供	総合公共交通マップ、路線図等の表示 バスロケーションシステム導入	<ul style="list-style-type: none"> ・バス路線図をバス停（中心循環線・Kバス）に掲示 ・バスロケーションシステムの情報収集及び予算計画策定 ・IP無線のさつきバス導入及び路線バスとの連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス路線図等の情報拡大を実施する。 ・バスロケーションシステムの導入検討（再検討）する。 ・さつきバスに関する問い合わせ先や運行情報提供を明確化する。
7	割引運賃や利用しやすい支払方法の導入	さつきバス一日乗車券の導入 キャッシュレス決済の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・さつきバス一日乗車券（400円）の導入計画の推進 ・PayPayによる支払いデモの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・さつきバス一日乗車券の導入に合わせた利便性の拡大、利用案内の周知する。 ・キャッシュレス決済の検討継続
8	環境や利用者に配慮した車両導入	さつきバス車両更新の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・車両リース（5年）に満了の3台について車両の状況により継続利用 ・AEDの更新について製品情報を調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・車両導入の検討継続（適正な車両検討）を検討する。 ・AEDの更新する。（利用方法について再確認をする）
9	バス情報の周知・広報	バス情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> ・広報かに・ケーブルテレビ可児・可児市公式ウェブサイトによる無料デー、自主返納者回数券プレゼント等を周知 ・職員内部システムによるバス利用の案内 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスに関する情報発信を継続する。（情報発信の拡大を検討する） ・市内事業者への車内広告、ステッカー広告の案内を実施する。（同時に通勤利用についてPRする）
10	地域住民による各種活動の実施	地域住民によるバス待ち環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会によるバス停ベンチの設置計画 ・自治会による電話で予約バス乗降場の設置計画 ・団地懇談会によるバス利用に関する検討会 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域によるバス利用に関する取組みを支援する。

11	バス乗車機会の創出	バスの乗り方講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの乗り方講座等を開催 ・市内小学生へのさつきバス無料券付き利用案内の配布 ・無料デー、運転免許自主返納者への回数券プレゼント 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽学講座、公民館活動等の集まりにおけるバスの乗り方講座を実施する。 ・小学生を対象とした市内バスの利用案内を実施する。 ・無料デー、運転免許証自主返納者回数券などの事業継続とPRの拡大を実施する。
12	関係機関との連携による公共交通利用促進	市内イベント時における利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・市内イベントの中止等により未実施 ・名古屋鉄道EMOTION（沿線地域の魅力発信をする取組み）について関係部門との調整と観光客に対する公共交通利用案内を実施 ・長良川鉄道（駅舎）に可児市コミュニティバス案内設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内イベント等によるバス利用促進（案内）実施する。
13	市民等の輸送を担う人材の確保	運転手確保に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画課内にて運転手募集チラシを常設設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・運転手募集チラシを常設設置を継続する。